

わんにゃん通信



2013年
6月号

過ごしやすかった季節から、むし暑い季節へと変わってきました。

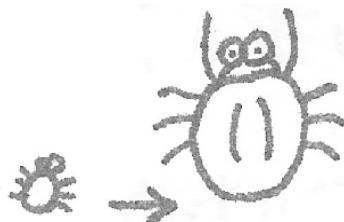
わんちゃん、猫ちゃんも私たちも体調を崩さないように注意しましょう！



暖かくなるにつれて増えてくるのが、ノミやマダニ。

今月はこの、ノミやマダニ、その他の外部寄生虫についてのお話です。

①マダニ



未吸血
(2 mm 位)

吸血後
(1 cm 程)

症状

- 1. 大量寄生で貧血
- 2. 様々な病気を媒介
- 3. アレルギー性皮膚炎

・ライフスタイル

草むらなどに生息、動物が通った時にくっつく。

成ダニ→卵→幼ダニ→若ダニ→成ダニ

例) 犬のバベシア症

マダニが吸血する際に血管内に注入される原虫。赤血球を破壊する。
貧血・元気消失・発熱・血色素尿などがみられ、死に至る場合もある。

②ノミ



・ライフスタイル

ほこり、じゅうたん、畳の目などに入り込み、成長。

成虫→卵→幼虫→まゆ・サナギ→成虫

こまめに掃除を
することが大切！

・症状

1. 大量寄生で貧血
2. ノミアレルギー性皮膚炎をおこす(吸血時に出る唾液中のタンパク質に反応)
3. 赤くなり、かゆみが出る
4. 瓜実条虫が寄生(ノミが媒介する寄生虫。虫体の一部が切り離された、米粒のような見た目で見つかることが多い)

環境が悪いと、幼虫・
まゆのままじっと待つ

環境が良くなれば、
成虫となって動物へ
GO！



③疥癬

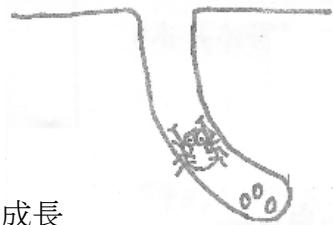


ヒゼンダニ

皮膚をかき取って
顕微鏡で調べます

・ライフスタイル

皮膚にトンネルを掘って寄生。
卵を産みつける→ふ化→幼ダニが皮膚下で成長



・症状

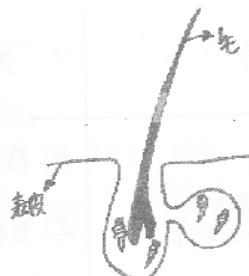
顔・ひじ・耳・おなか・かかとに出やすい
赤み、膨らみ、激しいかゆみ、出血性のかさぶた、
かきこわすことにより細菌感染、脱毛

④毛包中(アカラス)



・ライフスタイル

毛根部、皮脂腺に常在。年齢、栄養状態、ストレス、
発情などが関係して症状が出る。



・症状

目の周辺や口の周辺などの顔面、四肢に出やすい
赤み、脱毛、フケ、かゆみ、進行すると化膿、皮膚のただれ、出血

ノミやマダニは、皮膚につけるだけの駆除剤で簡単に予防できます。
疥癬やアカラスは、顕微鏡で調べないとわかりませんし、駆除が長期にわたることもあります。わんちゃん・猫ちゃんがかゆがっていないか、皮膚に異常はないか、こまめにチェックしてあげましょう。



～フィラリア予防の時期になりました～

まだ検査が済んでいないわんちゃんは6月中に検査をしましょう。
予防は**6月から12月まで**です。最後まで忘れずに！！



担当：池田